

<カラーモニター(GP-PCM2A-M)、送信ユニット(GP-PCM2A-TX)のアップデート方法>

1. はじめに

- ・本資料は、カラーモニター(GP-PCM2A-M)および送信ユニット(GP-PCM2A-TX)のファームウェア(ソフトウェア)を、Ver.1系列から「九州電力株式会社向け遠隔出力制御機能」の追加バージョンへアップデートするための手順書です。
 - ・アップデートにはSDカード(2枚)が必要です。
 - ・送信ユニットのアップデートは、カラーモニターから通信で指示を出して行います。
- ※アップデート中は、絶対に電源を切らないでください。また、SDカードを抜かないでください。アップデート中に送信ユニットの電源断が起こると、送信ユニットが起動不可となり、機器交換が必要となります。発電量等のデータの取り出しも不可となります。**

送信ユニットのバージョンごとの遠隔出力制御対応は以下の通りです。

「出力制御:01.00」...九州電力様対応

「出力制御:02.00」...九州電力様、四国電力様、沖縄電力様対応

2. 事前準備とご注意

(1) 事前準備

- ・空のSDカードを2枚使用します。(SD-XCはNG)
- ・パソコンを使用して、SDカードの中に、以下のファイルを格納して下さい。
SD1: Ver.01.99のtcBoot.romとMonitorUpdate_saを格納して下さい。
SD2: GP-PCM2A-M:Ver.02.10、GP-PCM2A-TX:Ver.02.10のtcBoot.romとMonitorUpdateで始まるファイル、Tx_UnitUpdateで始まるファイルを格納して下さい。

※提供されたSDカードを使う場合はこの準備はありません。

(2) ご注意

- ・アップデート中は機器の電源を切らないでください。
- ・アップデートによる機器のデータや設定に対する影響はありません。
- ・アップデートに失敗する場合、別のSDカードを準備して試してください。
- ・モニタのアップデート完了後に、送信ユニットのアップデートを実施してください。

ファームウェアが格納されたSDカードを挿した状態でモニタの電源を入れた場合は、メイン画面を表示するまで絶対に電源を切ったりSDカードを抜かないで下さい。モニタが起動不可となり機器交換となります。

(3) 通信確認と時計設定

①送信ユニットとカラーモニターの電源が入っていることを確認してください。

②送信ユニットとカラーモニターが通信接続していることを確認してください。

メイン画面から、「メニュー」⇒「設定」⇒「ネットワーク」とタッチし、
【現在の接続状態/設定 状態:接続中】となっていれば通信接続しています。

⇒詳細は
補足資料1

③通信接続していることを確認した後、時計設定を手動で更新してください。

- ・メイン画面から次のようにタッチします。



- ・日付・時刻設定画面が表示されたら、「手動」を選びます。



- ・日時などの変更は不要です。そのまま決定を押し、メイン画面に戻ります。



⇒詳細は
補足資料2

3. モニターのアップデート

(1) 説明

- ・SD1、SD2を使用して更新します。
- ・アップデートには、送信ユニットとの通信接続は必要ありません。
- ・手順実施中、再起動することが多数ありますが、送信ユニットとの接続を待たずに進めて頂いて構いません。

(2) 手順

①ACアダプタを抜く

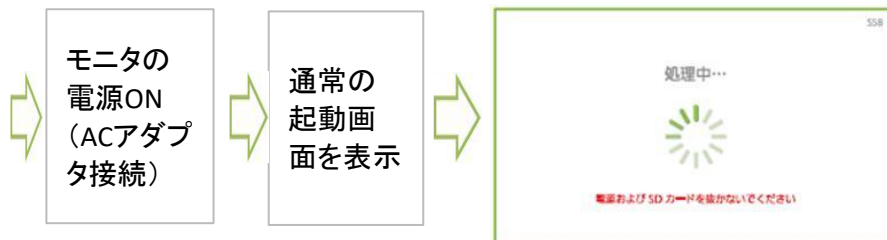
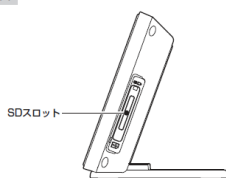
②SD1を挿入した状態で起動する(ACアダプタを挿す)

※お客様のSDカードが挿入されている場合は、お客様に抜いて頂いてください。

電源およびSDカードを抜かないでください。

- ・自動的に「処理中…」の画面に遷移し、モニターのアップデートが始まります。

正面から見て右側面



電源およびSDカードを抜かないでください。

アップデートが完了すると、自動で再起動します。

⇒モニターのアップデートが始まらず、メイン画面で起動した場合、補足資料3へお進みください。

- ・完了後は、再起動してメイン画面になるまでお待ちください。
以降の手順でファームウェアのバージョン確認と再度アップデートを行います。

③バックモード画面でバージョンを確認する。

注意:バックモード画面はサービスマンが点検・修理の際に利用するモードです。

指示に無い操作を行うと、正常に動作しなくなる場合がありますので、指示通りに操作してください。

「モニター 現在 Ver.01.99」になっていることを確認
「モニター SD Ver.01.99」になっていることを確認

⇒現在:「Ver.01.99」では無く、「Ver. 98.04C」と表示されている場合は、補足資料3へお進みください。

「メニュー」をタッチ



「設定」を20秒以上タッチ



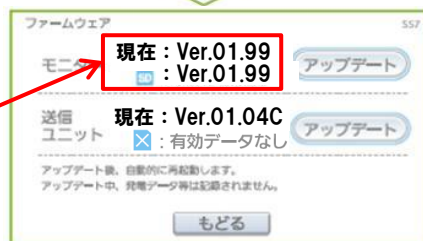
20秒長押し

ファームウェアをタッチ



※誤操作防止の為、必要な項目以外は隠しています。

「現在: Ver.01.99」「SD: Ver.01.99」と表示されていることを確認してください。
※バージョンの末尾にアルファベットはありません。



④SD1を抜く

⑤SD2を挿入してアップデートを行う。

・SD2を挿入してください。

「現在: Ver.01.99」、「SD: Ver.02.10C」と表示されていることを確認してください。



※SD側が変わらない場合、一度【もどる】を押してから、【ファームウェア】を押してください。

・モニターの右側にある「アップデート」をタッチしてください。モニターのアップデートがはじまります。

電源およびSDカードを抜かないでください。

アップデートが完了すると、自動で再起動します。



・完了後は、再起動してメイン画面になるまでお待ち下さい。

以降の手順でファームウェアのバージョン確認と再度アップデートを行います。

⑥「メニュー」をタッチします。



⑦「設定」をタッチします。



⑧「次ページへ」をタッチします。



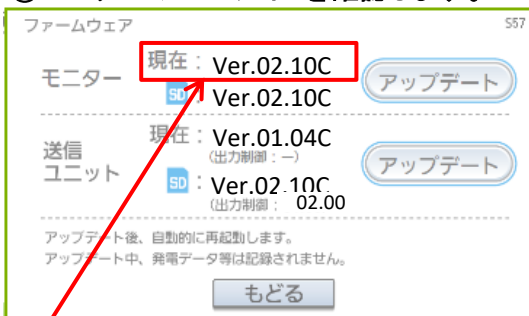
⑨「施工設定」をタッチします。



⑩「ファームウェア」をタッチします。



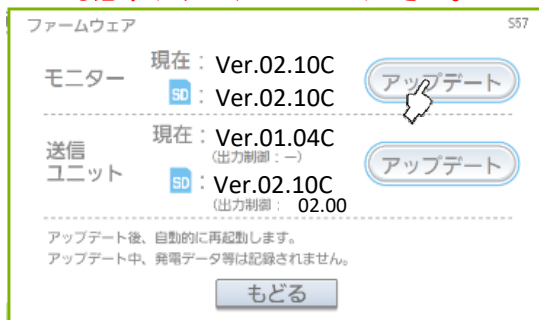
⑪モニターのバージョンを確認します。



現在のバージョンが、「現在: Ver.02.10C」と表示されていることを確認してください。

手順⑫へ

- ⑫モニターの右側にある「アップデート」をタッチします。
現在のバージョンとSDのバージョンが同じでも必ずアップデートしてください。



- ⑬モニターのアップデートが始まります。
電源およびSDカードを抜かないでください。

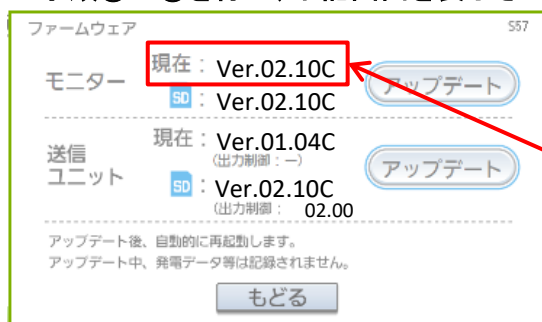


- ⑭アップデートが完了すると再起動してメイン画面にもどります。

- ⑮通信接続するまで待ちます。下記のように右上の時計が表示されるまでタッチせずにお待ち下さい。(消灯した場合は、画面のどこでもよいので一度タッチしてください。)



- ⑯モニターのバージョンを確認します。
手順⑥～⑪を行い、下記画面を表示させてください。



現在のバージョンが「Ver.02.10C」と表示されていれば、モニターのアップデートは終了です。

以上で、モニターのアップデートは完了です。
引き続き、送信ユニットのファームウェア更新を行ってください。

4. 送信ユニットのアップデート

(1) 説明

- ・SD2を使用して更新します。
- ・モニターのアップデート完了後に、送信ユニットをアップデートを実施してください。

(2) 手順

①送信ユニットのバージョンを確認します。

モニターのアップデート手順⑥～⑩を行い、下記画面を表示させてください。



送信ユニットの現在のバージョンとSDカード内のバージョンが以下の組み合わせであることを確認してください。

以下の組み合わせでない場合は、SDカード内のソフトウェアが間違っていますので、アップデートを行わないでください。

現在 : Ver.01.03 C、Ver.01.04 C、Ver.02.06 C

SD : Ver.02.10 C

(出力制御 : 02.00)

②送信ユニットの右側にある「アップデート」をタッチします。

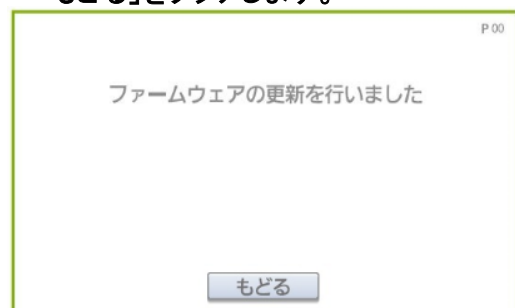


③送信ユニットのアップデートがはじまります。電源およびSDカードを抜かないでください。

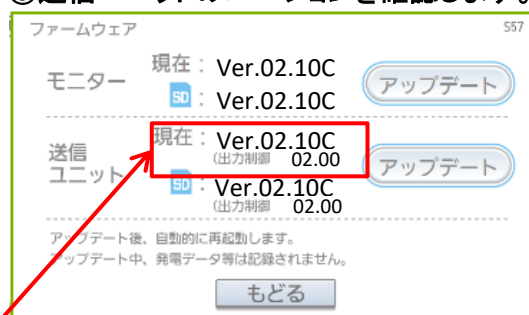


通信環境により数分程度の時間がかかります。

④完了すると「更新しました」と表示されます。「もどる」をタッチします。



⑤送信ユニットのバージョンを確認します。



現在のバージョンが「現在 : Ver.02.10C」(出力制御 : 02.00) となっていれば、送信ユニットのアップデートは終了です。
 ※末尾のアルファベットは機種により異なります。
 ※「現在 : (空白)」となる場合、「もどる」⇒「ファームウェア」とタッチしてください。

⑥「もどる」、「メイン」とタッチして、メイン画面にもどってください。

⑦SD2を抜き、SDスロットのカバーを閉じてください。 ※SD1、SD2は必ず持ち帰ってください。

以上で、モニターおよび送信ユニットのアップデートが完了です。

補足資料1： 送信ユニットとカラーモニターが通信接続していることを確認する

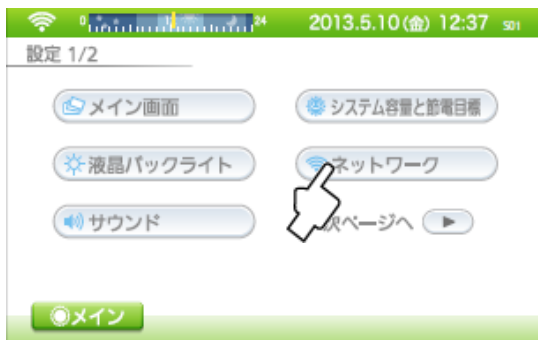
① 「メニュー」をタッチします



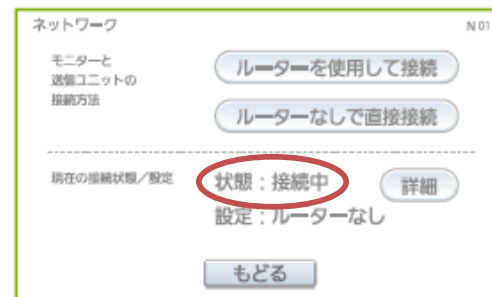
② 「設定」をタッチします



③ 「ネットワーク」をタッチします



④ 「ネットワーク」画面が表示されます



⑤ ネットワーク画面の中央の「状態: 接続中」を確認してください(④の画面で○で囲った部分)

<p>「状態: 接続中」と表示される場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> 通信接続していることが確認できました。「もどる」、「メイン」とタッチし、メイン画面に戻ります。これで完了です。
<p>「状態: 未接続」と表示される場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> カラーモニターと送信ユニットが通信していません。 カラーモニターのACアダプタを抜き差しして再起動させ、何も操作せずに画面右上に時計が表示されるまでお待ちください。(消灯した場合は、画面のどこでもよいので一度タッチしてください) 時計が表示されたら、通信接続完了です。



補足資料2: 時計設定を更新する

送信ユニットとカラーモニター通信接続している状態で行ってください。(確認方法は補足資料1を参照)

①「メニュー」をタッチします



②「設定」をタッチします



③「次ページへ」をタッチします



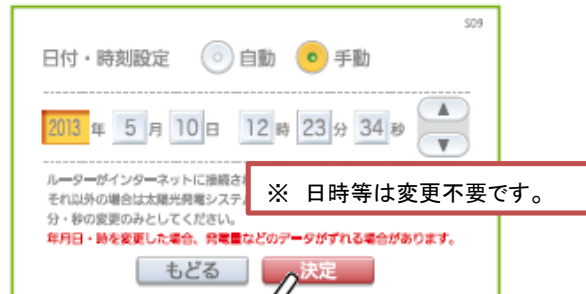
④「日付・時刻」をタッチします



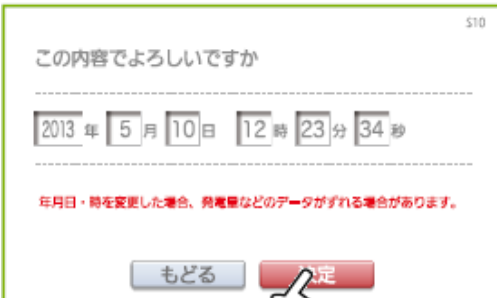
⑤「手動」をタッチします



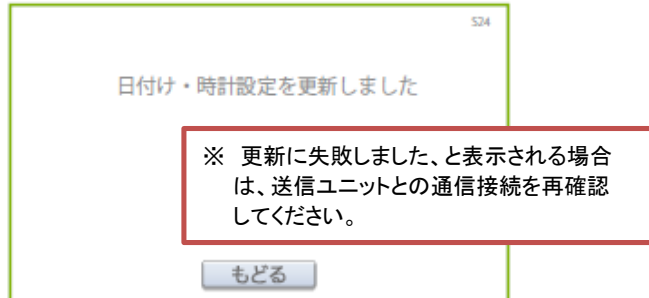
⑥ そのまま「決定」をタッチします



⑦「決定」をタッチします



⑧ 更新しましたと表示されます



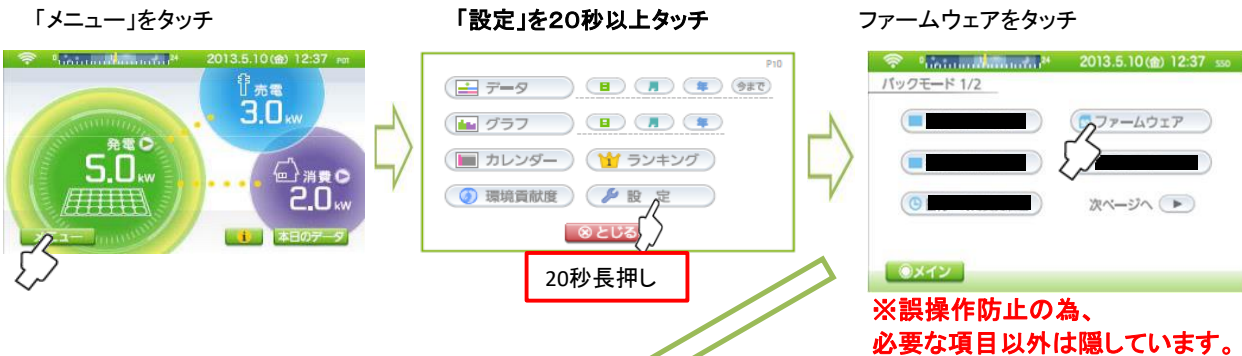
⑨「もどる」、「メイン」とタッチして、メイン画面に戻ります。以上で時計設定の更新は完了です。

補足資料3: モニターを起動した際にアップデートが開始せず、メイン画面で起動した場合、手動でアップデートを行う

①バックモード画面でバージョンを確認する。

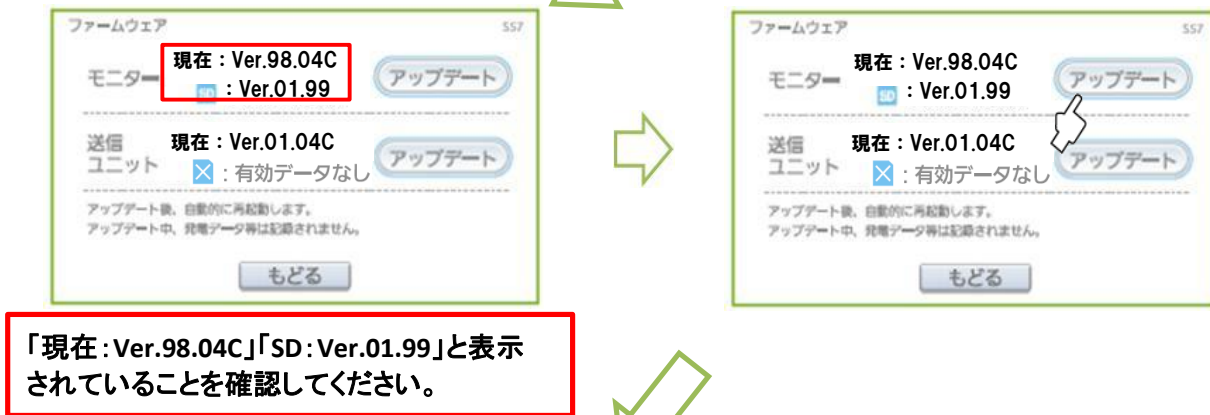
注意: バックモード画面はサービスマンが点検・修理の際に利用するモードです。

指示に無い操作を行うと、正常に動作しなくなる場合がありますので、指示通りに操作してください。



モニターのバージョンを確認

② モニターの右側にある「アップデート」をタッチします。



③ カラーモニターのアップデートが始まります。
電源およびSDカードを抜かないでください。

④ アップデートが完了すると再起動してメイン画面に戻ります。



手順⑤へ

⑤バージョンの確認をします。手順①を行い、下記画面を表示させてください。

⑥本章の手順④に戻ります。(SD1を抜く)



「現在: Ver.01.99」「SD: Ver.01.99」と表示されていることを確認してください。
※バージョンの末尾にアルファベットはありません。